

吾人より之を觀れば今日の國家非常時に際しては政府は勿論、政府を支持する政黨も施設の萬般に亘り非常手段を斷行する所なかるべからず。就中徹底的稅制財政及行政整理並に教育制度の根本的變革は一日も忽にすべからざる緊急問題なると共に必要已むを得ざる時局救濟費滿洲事變費並に現下の國際難局に直面して國防上眞に已むを得ざる經費は萬難を排して之を支出すること國民の當然の義務なると同時に政府も亦此の點に留意すべきは勿論なり。現に我松岡全權の一言一句が國際聯盟に於て列國の注意を惹き、其重きをなしつつある所以のものは我國力就中陸海軍の實力の背景の存する所が反映せることを知るに於て、政府並に國民は深く自覺せざるべからざるなり。然りと雖も國家財政の將來に鑑みれば豫算編成の根本方針は少くとも歳入と歳出との均衡を得るの一英斷なくんば到底此窮迫せる財政の難局を突破する事は不可能なりとす。

現に米國の明年度の豫算は今年度に比し五億八千萬弗を削減するに決したりと傳へらるゝに反し日本は五億圓餘の増加を敢へてするは思はざるの甚しきものと言はざるべからざるなり。

過般の臨時議會を通過したる時局救濟案は全然應急的手段に過ぎずして、毫も其根本に觸るゝ所なくして巨億の國帑を單に道路、水路事業に投じ國家の産業開發上に果して幾何の効驗ありたりや。又斯くの如き應急的手段を踏襲せば永久に之を繼續せざるべからざるに至るべく、是れ決して策の得たるものにあらざるなり。政黨政治家の爲す所概ね斯くの如し、慨歎措く能はざるなり。

又十億の公債濫發は通貨の膨脹に更らに拍車を加ふるものにして、我貨幣價值は益々低下し、爲替相場は愈々

暴落するも騰貴の望少なきは言を俟たず。而して目下此異常なる爲替下落の爲め我外國貿易は一時變體を來して輸出の増加となつて現はれ、且つ時局に對する軍需品製造の爲め軍需工業の全能力を擧げて該製造に全力を傾注しつつあるを以て我商工業は之が利益に浴するものありとするも、日月の推移と共に原料の不足を來して彼れ是れ相俟つて異常なる物價騰貴を誘致すると共に輸出の減少輸入の増加となり、インフレーション政策による一時的現象なる事業の振興は停止せられて各種起業の不振、産業の萎靡、勞銀の昂騰更らに政府の歳入豫算の不足等種々なる惡材料は、延いて國民生活の大なる脅威となり、遂に恐るべき社會問題を惹起することゝなるべし。

故に目前の小利に眩惑することなく遠き將來を豫想して、我財政の信用を回復し、堅實なる財界の恢復を根基として進まざるべからざるなり。然るに吾人は不幸にして齋藤内閣の編成したる昭和八年度豫算を一瞥するに及んで轉た帝國財政の前途に對し絶大の失望を感じると同時に、國家の將來を思へば拱手傍觀するに忍びず。明倫會は此秋に於て愈々益々結束を堅め、極力是正の鋒を向け國家の健全なる發達と國民生活の安定とに向つて勇往邁進せざるべからず。同時に該豫算が來る帝國議會に提出せられ、兩院が之が審議を行ふに當り、衆議院は從來の黨利黨略本位を離れ非常時局に於ける國民の附託の重大性に鑑み、我財政の將來に着眼し、國家的立場に於て公正なる判斷を下し、萬違算なきを期すると共に、貴族院も亦此見地に立つて慎重審議を重ね禍根を後日に貽すことなきを要望す。(昭和七年十二月二日)